



GP-7000α verify 導入事例

木内製菓 株式会社 様



明治34年創業

木内製菓



木内製菓 株式会社 代表取締役社長
木内 政和様

木内製菓 株式会社
〒314-0133 茨城県神栖市息栖 751-1
TEL.0120-707-608
<http://www.kiuchiseika.com>

ラベル表示は商品の価値に直結するもの。 正しい表示が安心安全な和菓子づくりを 支えています

木内製菓様は、明治34年に創業した老舗の和菓子メーカー。茨城・千葉をはじめ、東京の大手スーパーに並ぶ和菓子を手掛けており、工場の衛生管理や商品の安心安全にもいち早く取り組んできました。

「食品メーカーにとって、ラベルはそのまま商品の価値に直結します。和菓子の消費期間は、およそ1〜3日。保存方法やアレルギーなどの表示は、お客様に安心しておいしく召し上がっていただくためにとても重要です。商品の一つひとつに、正しいラベルがきちんと印字されているのは当たり前のことですが、弊社では、約100点の商品の中から、オーダーや季節に応じて1日6万パック以上を生産しています。当然、それぞれに異なる食品表示のラベルが必要で、これらを管理することはかなり大変な作業になります」と話すのは、木内製菓株式会社の代表

取締役社長 木内政和様。

印字検証機能付ラベルプリンター『GP-7000α Verify』を導入したきっかけは、以前、印字に不良が出てしまったことにありました。対応を模索する中で、すぐに導入を決定し、現在4台が稼働しています。

「ラベルの印刷と同時に印字のチェックができる。もちろん、目視によるチェックも行いますが、現場の負担が大幅に軽減されています。もし、印字に何かあれば止まってくれる点もラベルが無駄にならず助かってます」

昔から愛されてきた和菓子は、日々の生活に喜びをもたらしてくれる食べ物です。「だからこそ、お客様にいつも安定した商品をお届けできる会社を目指しています。そのためには食品表示はとても重要です。安心安全な和菓子づくりを『GP-7000α Verify』が支えています」





「ラベルに不良があってはいけない、 という精神的負担が減りました」

「約100点の商品ラベルの管理を2人で担当しています。和菓子メーカーとして、商品ごとに異なる消費期限に間違いがあってははいけません。そのチェックはとても緊張する作業です。原材料がどんどん細かくなり、保存方法まで表示することが求められています。印字検証機能付ラベルプリンター『GP-7000α Verify』は、きちんと印字できているかがチェックできるので、精神的負担が減りました」

木内製菓 株式会社 資材管理部 主任
埴 亜沙美様



GP-7000α Verify のタッチパネルを操作してラベルを発行



表示された消費期限など、ラベルの情報が正しいかチェック



毎日6万パック以上の商品にラベルが貼られていく

GP-7000α Verify

ラベル印字と同時に、印字内容も検証

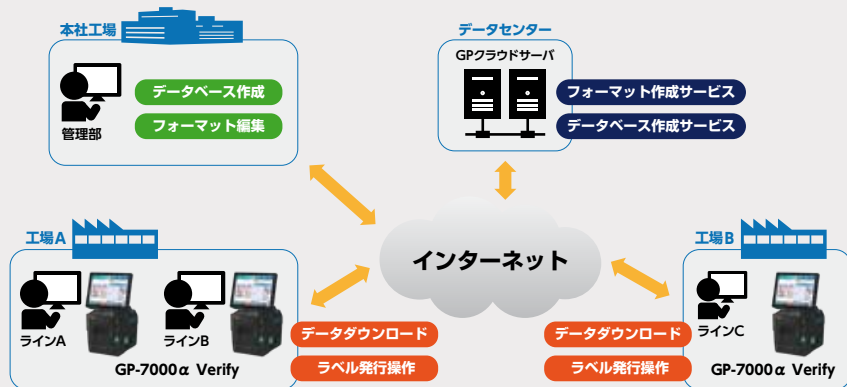
印字検証機能搭載で、全発行ラベルに対して印字チェック機能を有した業界初の多機能ラベルプリンター。

導入 メリット

1. 印字しながら設定したエリアを検証
2. 不良ラベルの発行防止で廃棄ロスを削減
3. 従来のプリンターと変わらないコンパクトなサイズ
4. 発行済みラベルの画像保存による履歴管理が可能

さらに使いやすく

GP クラウドで一元管理し、マスター編集が可能。お客様のPCでデータ確認、編集が行えます。



新しい常識を創造する

株式会社 寺岡精工

ロジスティクスソリューション事業部
〒146-8580 東京都大田区久が原 5-13-12

TEL: 03-6894-2020

www.teraokaseiko.com

